

# 人権の輪を広げよう

## 第27回解放文化祭

「暮らしの中に人権の輪を広げよう」をテーマに、差別のない明るいまちを目指そうと、10月2日から4日までの



「正しい人間観、価値観を広めていこう」と清原さん

10月2日には、町文化センターで講演会や踊り、歌、傘踊りなどの芸能発表があり、多くの人が訪れました。

講演には、奈良県御所市同和教育実践会事務局の清原隆宣さんを迎え「人の世に熱と光を」と題して話しを聞きました。

清原さんは、自身の体験やこれまでの実践活動を振り返りながら「どれだけ取り組んでも差別はな

くならない。いまだに間違ったものさし（見方）があり、差別を生んでいる」と身元調査、結婚問題、就職差別、落書事件など各地で相次ぐ差別事件の実態を説明しました。

大安や仏滅など六曜の意味にも触れ「昔から言われているから。歴史性、社会性によってウソが本当になっっている。世間体のこだわりを捨て、自分で判断することが大切。世の中に流されてはいけない。水平社宣言の思想につ

## 白球を追いコート走る



各大会とも白熱した試合が続く

ソフトテニス大会結果（優勝組のみ掲載）

【日野町杯ソフトテニス大会】

9月20日 野田・日野中テニスコート

小学生Aクラス〃西村・矢田貝組（黒坂小）

小学生Bクラス〃稲田・後藤組（黒坂小）

中学生〃稲田・伊田組

一般Aクラス〃岡・生田組

一般Bクラス〃三上・谷口組

【第1回D〃スポーツ杯ソフトテニス大会】

10月11日 野田テニスコート・日野中体育館

小学生Aクラス〃継岩・石田組（根雨小）

小学生Bクラス〃木村・坂本組（黒坂小）

中学生〃稲田・伊田組

一般Aクラス〃長谷部・大岩組

一般Bクラス〃吉原・坂本組

いても「水平社の運動は、長い間、差別されてきた復しゅうの運動ではなく、間違ったものさしを変えていこうとするもの」と、世の中がどんなに変わっても、人の値打ちは変わらない。人にはそれぞれ個性があり、そのことを認め合いながら、自分らしく生きていくような地域にしていこうと、呼びかけました。

最後に「その場で分かっているだけでも、生活の場を生かさなければならぬ」「解放運動は、差別されている人のために何かしようとするものではなく、こだわりを持った自分を解き放つことが解放運動の意味であると思う」と講演を締めくくりました。

10月3日、4日には、下榎集会所などを会場に、保育所園児から高校生の作品、生け花や編み物など学習講座に参加する人たちの作品が展示されたり、「狭山事件」を取り上げたビデオ鑑賞会や座談会などが行われました。